

## 2月以降の重点的取り組み

### 環境保全活動を積極的に行いましょう。

- ◎**ゴミの減量・分別と、個人ゴミの持ち帰りに努める。(最重点項目)**
- ◎ロッカー内や机中を適宜整理し、持ち物管理と環境美化に努める。
- ◎「学校を美しく」という気持ちで、毎日の清掃に取り組む。

### 省資源、省エネルギーの推進。

- ◎節電・節水、紙類の古紙への分別に努める。
- ◎教室が無人になるときは、電灯・エアコンを必ずOFFにする。

毎年、前年度と比べて可燃ゴミの排出量を減らすことを目標に設定し、排出量を月ごとにチェックしています。本年度は7月までは昨年度とほぼ同程度でしたが、10月から12月は例年の約1.5倍と極端に排出量が増えています。ゴミステーションに出されるゴミ袋を見ると、購買で売られているジュースの容器が混じっていたり、コンビニの弁当ガラが、汚れたまま出されていたりすることがあります。ときには個人に配付されたプリントやペットボトルまで入っていることもあり、環境保全に関する意識の低下を感じます。

本年度残り2か月間、個人ゴミの持ち帰りとゴミの分別の推進による可燃ゴミの減量に特に重点を置いて取り組みます。以下の点を意識した、この取り組みへの協力をお願いします。

### 普段から心がけたい取り組み

- ① プリント等の紙類 ⇒ 学校では廃棄できません。持ち帰り、可能なものは自宅で古紙に出して再資源化しましょう。
- ② 菓子袋などの個人ゴミ ⇒ 持ち帰り、家庭で廃棄しましょう。
- ③ コンビニの弁当ガラ ⇒ 持ち帰り、洗ってプラスチックゴミにしましょう。
- ④ 校内で販売されているペットボトル、ジュース類の紙パック・紙コップ  
⇒ 販売場所に備え付けられたそれぞれの回収箱へ捨てましょう。

※ プラスチックゴミの中に、汚れた弁当ガラなどを入れないでください。きれいなプラスチック以外のものが入ると、袋ごと可燃ゴミ扱いになってしまいます。

